

平成 26 年 12 月 12 日
農林水産業みらい基金

農林水産業みらいプロジェクト 平成 26 年度助成対象事業の決定について

農林水産業みらい基金は、農林水産業みらいプロジェクト平成 26 年度助成事業における助成対象事業を決定しました。

農林水産業みらいプロジェクトでは、JA(農協)・JF(漁協)・JForest(森組)グループの一員である農林中央金庫からの基金拠出を受け、「農林水産業と食と地域の暮らしへの貢献」に向けて、「創意工夫にあふれた取組みにチャレンジしている地域の農林水産業者への後押し」を行うための助成事業を実施しています。

平成 26 年 7 月 1 日から 8 月 31 日まで一般公募を行いましたところ、全国各地より計 120 件のご応募を頂きました。

多数のご応募を頂きましてありがとうございました。

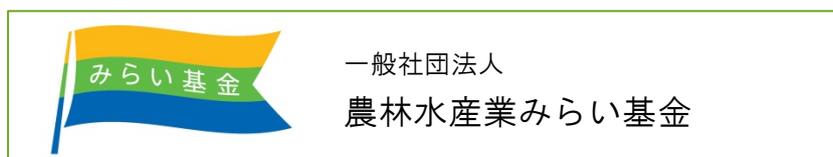
今回、ご応募頂いた多数の申請につきましては、約 3 ヶ月にわたる厳正な審査を行い、本年度の助成対象事業として合計 6 件・助成総額 6 億 4 千万円を決定しました¹。

助成対象事業の審査にあたりましては、“地域の関係者と連携したチャレンジへの後押し”に向けて、“助成する先の活性化”だけではなく、“他の地域にまで波及する”ような助成となるよう、総合的に判断のうえ選出しました。

各助成対象事業は別紙のとおりです。

来年度につきましても、募集要項の見直しを行いながら、農林水産業の発展に向けた助成事業を行ってまいりますので、今後ともよろしく申し上げます。

以 上



¹ 申請額ベースの金額であり、実際の助成金額と異なる場合があります。助成対象事業 1 件あたりの最大助成額は 1 億 9 千万円、最小助成額は 3 千万円です。

助成決定事業（五十音順）

助成決定先①

法人名

事業名

えちご上越農業協同組合
[新潟県]

積雪地域における園芸の定着と6次産業化への挑戦事業

- 当組合の地域（上越市・妙高市）は、雪深い米単作地域ですが、米の消費減少や価格低迷に伴い、農業所得が減少傾向にあります。そのような状況から、農業経営の安定化や収益力強化に向けた米作以外の農業を組み合わせた複合経営化への取組みが課題となっています。
- これまで、当組合では農産物直売所を中心として、豪雪地域では難しい園芸（野菜）栽培の活性化に取り組んできました。
- 今回、この取組みを更に進め、農産物加工場とレストランを併設することで、豪雪地域でも冬季の栽培が可能な「雪下野菜」の消費拡大を進め、この雪下野菜の生産力向上に挑戦していきます。
- 雪下野菜の生産に有効な雪室（ゆきむろ）の研究も行いながら、地産地消に更に取り組む予定です。
- これらの取組みにより、作物の種まき前からの計画的な生産が可能な契約栽培に繋げていき、地域農業の収益力向上と園芸作物の生産拡大を目指していきます。



助成決定先②

法人名

事業名

株式会社 ABC Cooking Studio
[東京都]「地産地消」から「手づくり」へ
～食の付加価値創造プロジェクト～

- 当社は、国内外で広く料理教室を展開しています（国内 131 教室、海外 12 教室）。
- 今回、国内の料理教室で使用する食材を「産地・生産者の顔が見える農水産物」となるようトレーサビリティを徹底し、各地の地産地消と情報発信に挑戦していきます。
- この取組みは、地域の農漁業者や農協等から生鮮物を仕入れ、その良さを当社の諸活動を通じて発信していくものです。
- 料理教室の生徒が「産地・生産者の顔が見える農水産物」を家庭で調理し、生産者と消費者がお互いに意識し合えるような関係を築いていくことで、国産農水産物の継続的な消費拡大を目指していきます。
- また、海外の料理教室を一種のアンテナショップとして国産農水産物と日本食をアピールすることで、輸出促進に繋げていくことも目指していきます。



助成決定先③

法人名

事業名

協同組合 夢高原市場
[広島県]

日本一大きく美しく豊かな世羅高原をめざして

- 当組合は、広島県世羅町で農業等を営む法人がネットワークを組み、地元行政や農協等とも連携しながら、地域農業の振興やグリーンツーリズム活動を推進する「世羅高原6次産業ネットワーク」の事務局として活動しています。
- このネットワークでは、地域農業のファンを広げていくため、観光客への農業体験等を地域ぐるみで提供していますが、宿泊施設の充実や効果的な情報発信等が課題となっています。
- 今回、農業体験を十分に楽しんでもらえるような農家民泊の整備や、地域農産物を活かしたブランド品の開発・生産等に挑戦していきます。
- この取組みにより、地域創生に向けた町全体のブランド化と、地域農業の更なる発展を目指していきます。



助成決定先④

法人名

事業名

石央森林組合
[島根県]

社会復帰促進センターとの連携による
地域循環型森林経営システム構築プロジェクト

- 当組合は、島根県いわみ地域で林業振興を手掛けています。
- 国内の林業は、十分に生育した木材の伐採が進んでいますが、伐採した土地に再び造林する“循環型林業”の取組みが課題となっています。
- 今回、再造林を進めるうえで、低コストかつ作業効率もよい「コンテナ苗」を当組合が生産し、供給していくこととしました。
- 当組合では、地域の社会復帰促進センターが管理する圃場内に生産施設を整備し、このセンターの訓練生や高齢者が生産作業に参加することで、農（林）福連携の実現と、低コストでの「コンテナ苗」生産に挑戦していきます。
- この取組みにより、“植えて育てる”循環型林業の確立に貢献しながら、地域ぐるみでの社会貢献にも繋げていくことを目指していきます。



助成決定先⑤

法人名

事業名

三重外湾漁業協同組合
[三重県]

漁村社会の継続に向けた自営漁師育成・定住促進事業

- 当組合は、三重県南部太平洋に面した地域で漁業振興を手掛けています。
- 漁師の減少や高齢化が進むなか、三重県志摩地区の住民と連携し、新規就漁者の育成と定住に向けた支援を行う「畔志賀（あしか）塾」の活動を行ってきました。
- この地域では、海女を目指している女性を含む就漁希望者が、早期かつ円滑に漁業活動ができるような支援を行いながら、若い人を地元を引き付ける取組みも行うことで、次世代対策と地域活性化に繋がっています。
- 今回、この畔志賀塾の活動を拡大しながら、これまで課題となっていた「休漁期間の安定収入の確保」を後押しするための加工施設を整備し、安心した漁業活動と定住の促進に挑戦していきます。



助成決定先⑥

法人名

事業名

有限会社トップリバー
[長野県]

富士見みらいプロジェクト

- 当社は、長野県北佐久郡御代田町を本拠地として大規模圃場の運営や農作物の販売を手掛けている農業法人です。
- 本拠地から離れた同県諏訪郡富士見町でも既に圃場を運営していますが、高齢化が進むなかで、この地域を高原野菜の産地として持続的に発展させていくため、今回、当社と農協が協調し、地元行政や関係企業とも手を携えながら大規模な圃場の開発と新規就農者の育成拠点を整備します。
- この取組みにより、“産地育成”と“新規就農者の育成”の両立に挑戦し、地域が一体となった農業振興と、これからの農業を担う農業者の育成を目指していきます。



申請・助成件数

		件数	
(1) 助成申請・事前申込書受付<合計>		(100%)	120件
産業別	農業	(80%)	96件
	水産業	(6%)	7件
	林業	(14%)	17件
地域別	北海道・東北		19件
	関東・甲信越		41件
	東海・北陸・近畿		40件
	中国・四国		7件
	九州・沖縄		13件
(2) 助成申請・本申請書受付<合計>			82件
(3) 助成対象事業合計【今回決定】		(5%)	6件

以上